

# 令和元年度後発医薬品使用促進計画

(別添2 様式例)

策定年月日 令和元年8月1日

自治体名 (福祉事務所名)	千曲市 (千曲市福祉事務所)	後発医薬品の数量シェア (平成30年年6月審査分)	全国の使用割合	国が定める目標値 <sup>(※)</sup> (A)	管内実績 (B)	目標との差 (A-B)								
			77.6%	80.0%	76.2%	3.8%								
<b>&lt;現在の状況&gt;</b> 1. 先発医薬品を調剤した事情(薬局からの報告に関する集計) <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>先発医薬品を調剤した事情</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>患者の意向</td> <td>62%</td> </tr> <tr> <td>薬局の備蓄</td> <td>25%</td> </tr> <tr> <td>後発医薬品なし</td> <td>13%</td> </tr> </tbody> </table>			先発医薬品を調剤した事情	割合	患者の意向	62%	薬局の備蓄	25%	後発医薬品なし	13%	<b>&lt;対応方針&gt;</b> 被保護者への説明 ○ ケースワーカーの訪問の際に原則服用について説明。 ○ 調剤レセプトの摘要欄による抽出を利用し指導対象者の把握を行い、個別に説明を行う。			
先発医薬品を調剤した事情	割合													
患者の意向	62%													
薬局の備蓄	25%													
後発医薬品なし	13%													
2. 関係機関への説明の状況  関係機関へは通知を送付したのみ			関係機関への説明 ○ 当市の使用促進の実績について、関係機関へ説明。 ○ 生活保護制度における原則服用について説明し、協力を得る。											
<b>&lt;使用促進が進んでいない原因&gt;</b> ○ 関係機関への説明が不十分。 ○ また、一定割合であるが、薬局における備蓄の問題がある。			<b>&lt;備考&gt;</b>											
※ 毎年度 80%達成を目指す。														